

- ※製品や説明書の内容は改良などのため予告なしに変わる事があります。
 ※この時計によって生じたいかなる支出・損益、その他の損失に対しては一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 ※この取り扱い説明書は許可なく変更・複製しないでください。

日付・時刻あわせ時の注意

- 午後9時～午前3時までは日付を合わせないでください。この時間帯で日付を合わせると、翌日になっても変わらない事がありますので、この時間外に針を動かしてから合わせてください。
- 日付は24時間一度変わるように設計されています。午前/午後を間違えない様に注意してください。

日付・時刻のあわせ方

1



リュウズを2の位置まで引き出します。
 (秒針は動いています)
 この位置で日付が動きまわります。

2



リュウズを回して正確な日の、前日の日付を表示させます。その後、リュウズを3の位置まで引き出します。
 (秒針が止まります)
 秒針は12時の位置に止めます。

3



リュウズを回し日付が変わるまで針を進めます。午前の場合はそのまま午後の場合は時計が一度12時を超えるまで針を進めます。
 ①正しい時刻より4～5分針を進めます。
 ②針を戻して、正しい時刻にします。

4



時報と同時にリュウズを押し込み1の位置に戻す。ねじ込みリュウズの場合は、リュウズを押し付けながら止まるまでしっかりとねじ込んでください。

製品仕様

精度 平均月差±30秒以内(気温25℃で使用した場合)

防水性について

- ・非防水・日常生活用防水の時計は、水の中に入れてしまう様な環境での使用はできません。
 サウナや入浴時は使用しないでください。
- ・水道の水を直接あてる事は避けてください。防水性能以上の水圧がかかり、防水不良や故障の原因となる場合があります。
- ・時計内部には多少の湿気があり、外気と時計本体内部の温度差により、ガラス面が曇る事があります。曇りが一時的な場合は支障ありませんが、曇りが長時間消えなかつたり、時計内部に水分が入っている場合は、そのまま放置せずにお買上り店にご相談ください。

防水性能表	日常生活用防水				日常生活用 高級防水
	非防水	3気圧	5気圧	10気圧	20気圧
洗剤や湯など、一時的にかかる水濡	×	○	○	○	○
家庭の水仕事や用など	×	×	○	○	○
水泳や水仕事など、長時間にわたる場合	×	×	×	○	○
潜水や水泳用でないスポーツやアクティビティ	×	×	×	×	○
潜水ポンプを使用する水泳用のダイビング	×	×	×	×	×
潜水活動でのパソコンやリュウズの操作	×	×	×	×	×
シャワーや入浴などの湯水での使用	×	×	×	×	×

※防水性能表示表とは、WATER RESISTANT/WATER RESIST/WR等の表記で時計に刻印・印刷などで表記された物を指します。
 ※防水性能にバンドは含まれません。
 ※1気圧=1BAR=10m ※防水性能にバンドは含まれません。

磁気・衝撃・振動・温度について

磁気：磁石など、磁力のある物に近づけないでください

- ・磁石付き健康機具、冷蔵庫のマグネットアダ電氣溶接器、電動マシジンガム、携帯電話など強い磁界を発生する器具には、近づけないでください。
 - ・磁気の影響を受けると磁気を帯び込み遅れが生じます。磁気を帯びた場合は[磁気抜き]が必要になります。詳しくは「ヘルプページ」サービスへお問合せください。
- ※電磁波(携帯電話などから発生する)により発生する磁界にも影響を受ける場合がありますので、ご注意ください。
 工場など大型モーターの近くでのご使用は避けてください。

衝撃：軽スポーツなどの影響はあります

- ・床に落とす、ぶつける等の激しい衝撃を与えないでください。ガラスが割れたり、故障の原因になります。

振動：乗り物等の軽い振動による影響はあります

- ・オートバイなどで強い振動が加えられた場合に、一時的に遅れる事があります。

温度：40℃以上または-10℃以下場所では精度を保証できません

- ・直射日光が長時間あつたり、高温になる所、寒い場所に置かないでください。
- ・温度の影響で多少の進み遅れが生じますが、常温に戻れば元の精度に戻ります。

ケースやバンドのお手入れ

- ・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくと、衣服を汚したり、肌の弱い方はかぶれたりする事があります。汚れや水はそのままにせず、柔らかい吸水性の良い布でふき取り、常に清潔にしておいてください。また、汗をかきやすい季節等には、バンドを少しゆるめて通気性を良くして、お使いください。

薬品について

- ・水銀・化学薬品(シナー、ガソリン、各種溶剤)又はそれらを含むクリーナー、接着剤、塗料、薬品、水垢剤品類/ガラスなどが触れると、ケース/バンド/文字盤が変色・変形・破損する恐れがありますので充分ご注意ください。

電池について

- ・お客様自身で電池交換をしないでください。万一、ご自分で交換した際の作業により生じた事故・故障・防水不良等は保証の対象外となります。
- ・電池交換は必ず、お買上り店または時計専門店に御用命ください。
- ・-10℃以下や+60℃以上の温度下に放置すると、液漏れしたり寿命が短くなる事がありますので、ご注意ください。
- ・万一飲込んだ場合は、体に害がある為、直ちに医師にご相談ください。

電池寿命

最初に入っている電池は、時計の機能や性能を検査・確認する為のモニター用電池です。この電池は記載の電池寿命よりも早く切れることがあります。この電池は保証対象外となりますので、その場合の電池交換は有償となります。

保証規定

保証書及び本保証規定に記載した内容によりこの時計を保証致します。

- 保証期間中、正常なご使用状態に於いて、万一故障が発生した場合は、本保証規定によりお買い上げのより1年間無償で修理・調整させていただきます。本保証書と現品を有償にお買上り店にご呈示ください。
- 保証期間中でも、下記の場合には有償となりますのでご了承ください。
 - ①誤ったご使用方法よりお取扱い上の不注意による故障。
 - ②火災・水害・地震、その他の天災地変による故障。
 - ③不適当な修理や改造による故障。
 - ④ご使用中に生じた外装・外観上の変化
 - ※ケース・ガラス・リュウズ・バンドのキズ、色落ちなど
 - ⑤保証書のご表示が無い場合、あるいは保証書にお買上り店名・捺印・お買上げ年月日の記入が無いなど、記入事項に不備がある場合。

■保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

■修理の時、ケース・文字盤・針・ガラス・リュウズ・バンドなど、パーツについては、一部代替部品を使用する場合がございますので御了承ください。

■最初に入っているモニター用電池、バンドの消耗、電池切れによる電池交換などは保証の対象外となります。お買上り店/電池が切れた際には時計専門店または電池交換(有償)をご依頼ください。

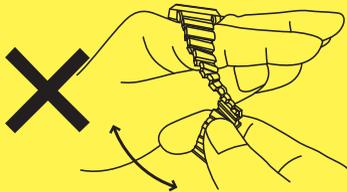
■本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません

ジャバラタイプ (伸縮タイプ) について

このタイプのバンドはフリーサイズの為、サイズ調節は出来ません。

※ジャバラバンドは構造上、無理にねじると部品が外れる場合がございます。脱着時には、バンドがねじれないようご注意ください。

図のような取り扱いとは絶対しないでください。



ねじらないでください!!!

修理について

- 保証期間中のアフターサービスについては、お買上げ店にご相談ください。保証期間経過後の修理については、お買上げ店またはお近くの取扱店にご相談ください。ただし保有パーツの在庫がなくなった場合など、修理をお断りさせて頂くこともございますのでご了承願います。
- 修理用部品とは作動に必要な時計本体の部品です。実際に修理が可能かどうかはご使用の状態により異なり、時計精度などは元通りにならない場合もあります。修理内容によっては修理代が標準小売価格を上回る事もございますので、修理依頼の際には取扱店様とよくご相談の上ご依頼ください。

保証書

製品型番

※製品型番は時計の本体、裏フタに表記してあります。

お買い上げ日

ふりがな

お客様氏名

お客様住所

ご連絡先電話番号

JAN seal

無効無効無効無効

販売店

※保証期間はご購入日より1年間です。

大きな日付表示

数字だけを大きく表示。

弊社商品の中でも大きい日付表示です

従来品



本商品



10気圧防水で安心してお使いいただけます

【製造元】株式会社クレファア

〒104-0041 東京都中央区新富1-15-3 新富ハマビル3F

株式会社クレファア お客様専用ダイヤル

関東圏でのお問い合わせ ☎ 0120-336-288

(土日休日を除く平日10:00~12:00 / 13:00~17:00)

株式会社クレファアアフターサービス

〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下丸沢1638-1

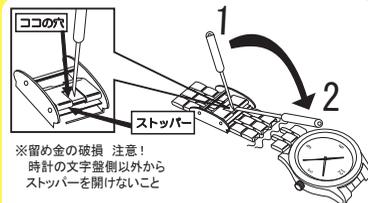
TEL:042-703-1785 FAX:042-700-1106

(土日休日を除く平日10:00~12:00 / 13:00~17:00)

フリー調整タイプについて

1 ロックを外します。

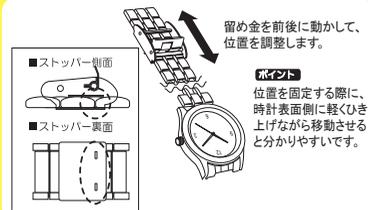
マイナスドライバー等で、時計の文字盤側から図の位置に差し込み、ストッパーを上へ起こしロックを外します。



※留め金の破損 注意!
時計の文字盤側以外からストッパーを開けないこと

2 位置を決めます。

ストッパーの底の出っ張りをバンドのコマとコマの隙間に合わせます。



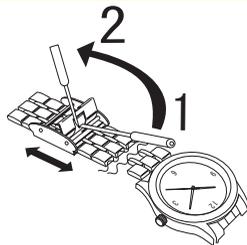
留め金を前後に動かして、位置を調整します。

ポイント

位置を固定する際に、時計表面側に軽くひき上げながら移動させることによりやすくなります。

3 ストッパーを固定します。

マイナス精密ドライバー等を図の様に指定の穴に差し込みベルト末端に向けて倒すように固定します。素手でストッパーを押し込み固定することは、とても困難な思いわれます。図の様な精密ドライバーを使うと楽に固定できます。



※留め金をずらした後に、余った部分を取り外す事はできません。誤った調整を行うと部品を破損してご使用できなくなります。



MADE IN CHINA

外装:PET